

令和5年度「健康しが」活動創出支援事業 助成団体対象一覧

No.	団体等名称	事業タイトル	事業計画概要
1	龍谷大学 発酵醸造微生物リソース研究センター	簡易フナズシ作製キットでフナズシ作り体験を普及	滋賀県の伝統的な発酵食品であるフナズシの健康への効果や発酵の仕組みについて理解してもらうため、簡易フナズシ作製キットを使って各家庭でフナズシ作りを体験してもらうことを目標とする。本キットを使った簡単フナズシ作製レシピを開発し、県内の各種イベントにおいてキットの試験的販売、レシピの紹介を通して、簡単フナズシ作製文化の普及と定着を目指す。
2	東草野まちづくり懇話会	地域の熟年層による山菜加工と移住者の促進	令和3年まで滋賀県の「やまの健康&森の恵」事業を実施してきた。現在もこの事業の継続活動を行っており、特に森の恵事業では耕作放棄地を利用して、特産品にするためのミョウガと山椒の植栽・栽培を実施した。漸くこれらが収穫できるようになってきた。これを、加工食品にするための施設を作りたい。建屋はあるので改装して衛生管理の行き届いた設備を整えることを模索している。
3	アレスグーテ株式会社	トマト農家がプロデュース！食と運動の両側面から健康増進機会を創出	トマト農家がジム運営も行っているという強みを活かし、食（トマト農家）×運動（ジム）の両側面から、地域女性の健康増進機会創出のための催事を行う。
4	ナーシングクリエイティブ株式会社	保健師の公衆衛生活動の展開に向けて～開業への手引書作成～	2007年国内で開業をする保健師は10人程度だった。2015年以降組織を離れ開業を目指す保健師が増えてきた。地域で公衆衛生看護を展開したり企業内で産業保健を展開したりする保健師が現在は100人を超えると思われる。看護学では開業のプロセスや経営を学ぶことがなく、組織を退職後なかなか開業へ踏み出せない人も多い。今回は特に地域保健で開業を目指す保健師を対象に手引書の作成と滋賀県で開業する保健師を増やすことを目的とする。
5	佐山学区自治振興会	「めざせ！日本最北端宗谷岬！」バーチャルウォーキングによる継続した身体づくりと甲賀忍者も愛用した甲賀の薬草講座	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命延伸のための健康づくり講座を開催する。 ・継続した健康増進と健康寿命の延伸を目的に、宗谷岬を目標地点（目標距離）に、個人またグループでウォーキングまたはバーチャルウォーキングを行う。 ・甲賀は薬草の宝庫である。地域に広く自生する薬草やハーブを利用し内側から健康な身体づくりのための連続講座を開催する。
6	SHINPOU	需要多し！「伊吹薬草を使ったフェムテック商品製作」で地域と女性の未来に輝きを！	2021年から話題のフェムテック・フェムケアにまつわる商品「よもぎ蒸しの草」を伊吹薬草を用いて製作します。その商品化にする過程で発生する手作業での工程を地域の高齢者や障害者施設に委託をします。数少ない介護施設への委託を実現し、地域資源を活用した地域活性と、生きがいという精神面での健康を促進します。販売利益は山の保全活動に寄付し山の健康維持に貢献します。
7	滋賀コレかるた かけっこ部	「かけっこかるた」で運動&地域を知ろう！	A3サイズの「滋賀コレかるた」を広い場所にばらまき走って取りに行く「かけっこかるた」で、身体を動かしながら滋賀の文化や歴史などを知ってもらう。今回は湖南市の団体と協力し、湖南市オリジナルの札を数枚作るワークショップを行い、札に描かれた場所などを巡るツアーを開催する。BIWA-KEKUと連携し、ツアー参加者にはアプリを利用して今後の健康維持のきっかけにもらう。
8	フリーバンクキャピタル株式会社	ヨガと瞑想、和ハーブで起業家支援と地域貢献。	当社はベンチャーキャピタルであり、来年4月に彦根市堀町の川分の実家を公的に開放し、インキュベーション施設を開設予定である。施設開設にあたって「健康しが」の視点を取り入れ、起業家や施設に関わる人々の心身の健康づくりの仕組みを導入していく。具体的にはヨガや瞑想の実施、庭でのハーブ育成等を行う。また、地域住民との交流の場を作り「健康しが」に参加してもらい、起業家育成を通じて地域の活性化＝健康に貢献する。
9	未来看護塾	地域に住む高齢者が心身ともに健康に過ごせる地域づくり	滋賀県彦根市在住の高齢者を対象に、健康やリラクゼーションに関する知識を持つ看護学生による転倒予防体操とハンドマッサージを実施し心身ともに健康に過ごせる地域づくりを行う。

No.	団体等名称	事業タイトル	事業計画概要
10	和太鼓は世界をつなぐ滋賀夢プロジェクト	心と体にどんどこどん！みんなで作る「がんばれ太鼓祭」プロジェクト	滋賀県内の和太鼓に関心のある様々な人を対象にした和太鼓ワークショップを実施し、和太鼓を通じた心と身体健康度と幸福度を向上させる事業を実施する。具体的には、様々な人と人のつながりが生まれることを大事にしながら、参加者全員による演奏曲(オリジナル曲)のワークショップを複数回開催し、取組の経緯も含めた発表と交流の機会を持つ。一連の取組の経過や成果をレポートとしてとりまとめ、広く情報発信する。
11	びわ子ん家	助産師が創る3世代の家「びわ子ん家」	施設内での妊産褥婦への指導、イベントの実施を行うことで3世代の女性が活力を得て、地域に根差す場所を作っていく。また大津南部の開業助産師の活動拠点のひとつとして、必要な方に必要なケアが届くように、専門職としてのイベントを行っていく。
12	特定非営利活動法人縁活	いつまでもこの地域で健康に暮らし続けたい気持ちをはぐくむ	栗東駅を中心に都市化の進む地域で暮らす子供から高齢者に、“畑”“食”“集”をテーマに気楽に気兼ねなく関わることができ、いつでも相手が居て、交流が出来る場所や機会をたくさん提供し、高齢者には、心身が健康でよりよく暮らすきっかけを作り、子供には、人と人や人と地域の関わりに魅力を感じ、ここで暮らす心地よさから、郷土愛に目覚めるきっかけを作る。
13	NPO法人レイカディアえにしの会	何時までも健康で元気にシニア世代の出前公演等の推進	支援を必要とする県内の公共施設・福祉施設・市民活動団体・自治体などに、希望される当地に出向き健康体操やニュースポーツ等を実施して、児童の健全育成・高齢者の健康維持・居場所やつながりを広げる活動を実施する。
14	NPO法人コレジオ・サンタナ	ブラジル学校に通う外国人児童の心と体の健康促進のための情報発信基地をつくる取組	滋賀県の0～18歳のブラジル人人口は約2200人で、うち約1割が外国人学校や保育施設を利用しているが、学校保健安全法等の対象ではないため健康診断が受けられていない。また、健全な食生活の知識を得られる食育や保健教育などの機会も限られている。滋賀県に暮らすすべての子どもたちの健やかな育ちを守るため、外国人の子どもたちと保護者に向けた母語での健康促進のための情報発信、健康診断や相談ができる場所をつくる。
15	一般社団法人日本声ヨガ協会	介護予防カルタで楽しく元気に健康に！～歌って踊って学べる体操♪	①健康コンテンツ事業（カルタ制作） ハガキサイズの札に童謡、昔遊び、介護予防体操やクイズを載せ、全員で歌ったり体操したり、お題に回答したりカルタ遊びを健康長寿に役立てる。 ②出張イベント事業（カルタ大会） 大津市内でイベントを開催しモデルケースを作る。市内の介護施設や老人クラブ、学区の社協等に連携をよびかけ利用者に実施、その風景動画を持って県内他市(自治体や地域包括支援センター等)に展開を働きかける。
16	株式会社滋賀レイクスターズ	びわ湖一周クリーンウォーク	琵琶湖岸に接する全10市町で琵琶湖岸の清掃活動を実施する。 MLGs体操で準備運動をしたのちに1時間程度のウォーキングをすることでスポーツ機会を提供する。
17	株式会社Seventh Generation Project	ベンチで健康を考えるプロジェクト	健康のためには適度な運動が必要だが、ほとんどの人が継続できていません。継続するために一番効果的なのが「楽しいからまた行きたい」と思えること。楽しいと思うためにはコミュニティが必要であり、コミュニティを作るために、運動後おしゃべりができるベンチや、会話のきっかけとなるコミュニケーションカードを設置して、「楽しかった」と感じる体験を提供します。